8月の産地情報

| 輪菊 | 白菊 | 愛知、静岡産中心の入荷。やや前進傾向の生育となっている。市場休市にあわせ上旬がピークとなる。 |
|-----------|--------|--|
| | | 静岡、愛知産中心の入荷。今後の天候により生育状況は変わってくるが、現在のところ前進開花が見込まれる。 高冷地産は高温の影響を受け生育の遅れも懸念される。 |
| 小菊 | | 福島産中心。6月の少雨の影響により短いものが多く、開花も早い状況。需要期の品薄感が懸念される。 |
| SP・ディスバッド | | 愛知、静岡、栃木、宮城産中心の入荷。今後の天候によって生育状況は大きく変化するが今の所は若干前進傾向。 作付け量は昨年並み~やや減少。ディスバッドは高冷地中心の入荷で愛知物は減少。 |
| バラ | | スタンダード品種は山形県産主体の入荷。スプレーバラは静岡、愛知県産中心。 高温猛暑の影響で上位等級の発生率が減少する恐れがある。 |
| カーネーション | | 長野県、北海道産中心の入荷。昨年と比べST品種の作付けが増え、SP品種は減少傾向にある。 |
| ガーベラ | | 静岡産中心。高温の影響で各産地少なめの入荷が続く。一部新株の品種が出始める。 |
| かすみ草 | | 福島県産中心の入荷。天候次第で増減。品種はベールスター中心。 |
| リシアンサス | | 山形県産中心の入荷。作付け減少の産地もある。 やや前進しているため、中旬頃少なくなる可能性がある。 |
| ユリ | オリエンタル | 埼玉県と新潟県の山手産地、北海道産が中心の入荷で、上旬はやや多め、中~下旬は少ない入荷となる。 数量は例年並みの見込みだが、露地栽培産地は今後の天候次第で大きく状況変わる。 |
| | スカシ・鉄砲 | スカシLAは埼玉、新潟産中心の入荷で、数量は上旬はやや多め、中下旬は少な目の入荷となる見込み。 生育状況は今後の天候で大きく変わる。Tユリは埼玉、長野県中心の入荷で数量は例年並みでやや少な目となる。 |
| 洋ラン類 | | オンシは国産、輸入共に入荷少なめ。カトレア、ファレノは数量不安定。 シンビはニュージーランド産中心で入荷はまちまち。 デンファレは国産は数量横ばい。輸入は数量少なめの見込み。 |
| 季節もの | | グラジオラスは茨城、長野産中心の入荷。今シーズンから松本ハイランドなど新規産地があり、全体量は微増。 蓮は前進開花により注文対応出荷激減。鬼灯は九州地方の大雨の影響で病気が入り始めた。納品は細心の注意にて対応。 |